Canon キヤノン ITソリューションズ株式会社

ニュースリリース

2009年9月10日
キヤノンITソリューションズ株式会社

キヤノンマーケティングジャパングループがデータセンターサービスを拡充
沖縄のデータセンターを活用しバックアップサービスおよびディザスターリカバリーサービスを提供

キヤノンマーケティングジャパン（以下キヤノンMJ）グループのキヤノンITソリューションズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：武井尭 以下キヤノンITS）は、グループ会社であるクオリサイトテクノロジーズ株式会社（本社：沖縄県名護市、代表取締役社長：小森彦太郎）が運営するデータセンターを活用し、新たにバックアップサービスやディザスターリカバリー（災害時復旧）サービスを提供します。キヤノンMJグループとして、データセンターサービスの拡充を推進し、ITサービスビジネスの拡大を図ります。

近年、ITシステムの重要性が増すにつれ、その災害対策についての関心も高まっています。地震係数が全国一低く、首都圏災害との同時被災リスクも低い沖縄にあり、FISC「金融機関等コンピュータシステムの安全対策基準」に準拠した信頼性の高いデータセンターを活用することで、首都圏に設置されたITシステムに向けて、安全性・信頼性の高いバックアップサービスやディザスターリカバリーサービスを提供することができます。

本データセンターは、キヤノンITSとしては東京の二拠点に続く第三のデータセンターとなります。東京と沖縄にデータセンターを持つ利点を活かし、キヤノンITSの東京のデータセンターで4ラック以上のハウジングを利用すると、沖縄の1ラックスペースを特別価格で利用できる新サービスを10月から提供します。運用代行などは、常駐するクオリサイトテクノロジーズが行います。

また、沖縄県が進める沖縄GIX（グローバル・インターネット・エクスチェンジ）構築事業の一環として沖縄と香港を国際インターネット回線で直接結ぶ計画があり、アジア各国と速くて高品質な通信が可能となることから、アジア系企業に対しても積極的な営業展開を計画しています。

キヤノンITSは今後3年間で沖縄のデータセンター関連サービスの拡充を図り、10億円の売上を計画しています。

■ キヤノンITソリューションズ 新データセンター概要
所在地：沖縄県名護市
建物構造：RC構造 免震設計
スペース：約200m^2

© Canon IT Solutions Inc.